岩盤ボーリング柱状図

調査名	その他河川　赤石川　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　構造物基礎

ボーリング名	No.13	調査位置	広島県三原市木原町地内	北緯	34° 23′ 17.0924″
発注機関	広島県東部建設事務所 三原支所	調査期間	令和4年11月21日～ 令和4年11月22日	東経	133° 08′ 03.2456″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	84.40m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D-1型
		エンジン	ヤンマーディゼルNFD-12F	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
	83.80	0.60		砂質礫	褐								φ5～40mm位の角礫が60%位混じる。マトリックスはシルト質砂。										11/21	140	86	HW/DI	0	120	0	W36	5
1	82.90	1.50		流紋岩	褐灰	w3	h3	D	Ⅳ	d	D	C[0](100)	GL-0.60～1.50m付近、水平方向と鉛直方向の亀裂が多く、変質し軟質となっている。											30				0	W36	0
2	82.30	2.10					h2		Ⅳ	c	D													90			0	120	0	W36	0
3	81.10	3.30		流紋岩	明灰	w2	h1	C	Ⅲ	c	CL	22[43](100)	GL-1.50～2.1m付近、やや硬質となる。45°と20°位の亀裂が多く、亀裂部は砂礫状になる。											40				0	W36	0
4	80.40	4.00						B	Ⅱ	b	CM	14[49](100)	GL-2.10～3.30m付近、45°位の亀裂が多い。											50			1	220	0	W36	5
5	79.40	5.00									CH	20[66](100)	GL-3.30～5.00m付近、45°位の亀裂があり、やや硬質でハンマー打撃にて金属音を発する。										11/22	27							
																								36							
																								75			1	220	0	W36	0